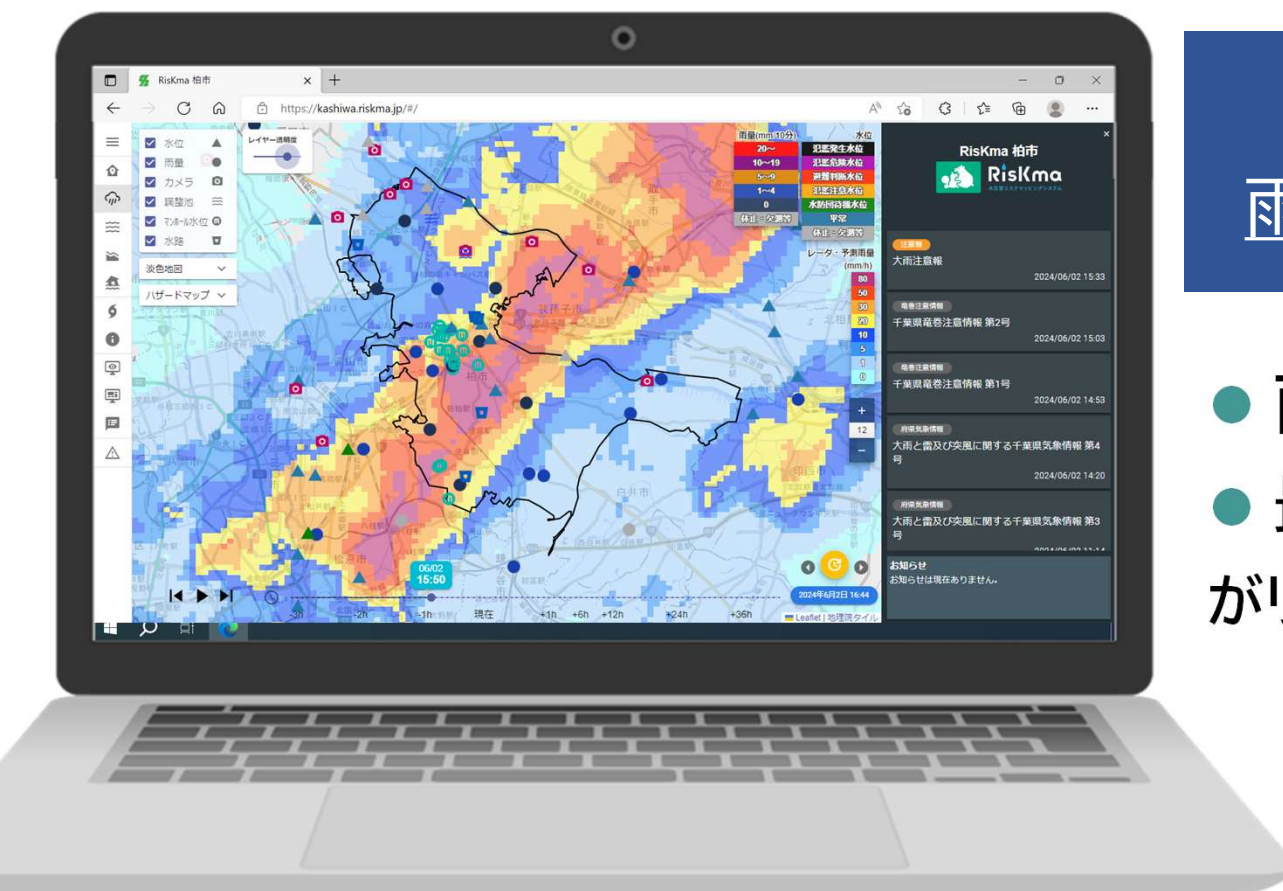


管路内水位観測システム（下水道工務課）

令和6年度第1回柏市上下水道事業運営審議会

資料 4



※イメージ

水害発生に備えて 雨水管などの水位情報を公開

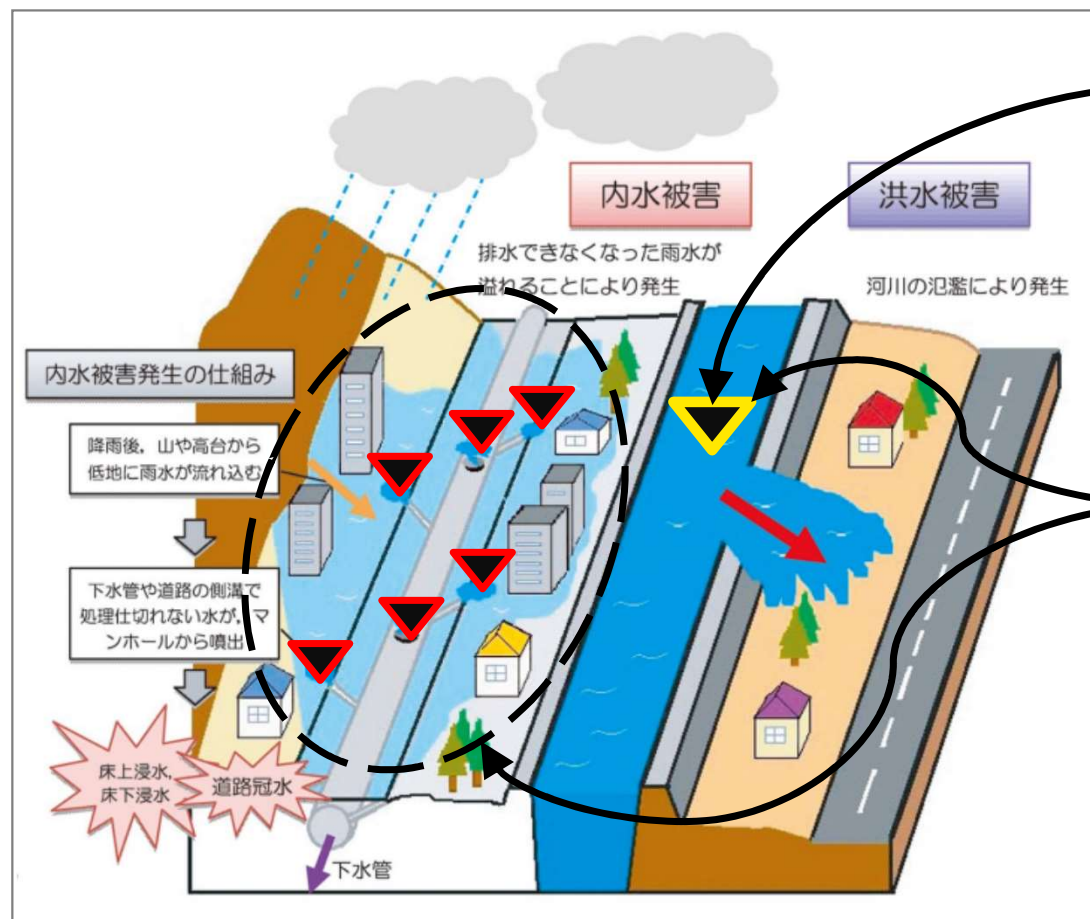
- 雨水管や河川の水位状況
- 最新の降雨情報

がリアルタイムに見れる地図情報を公開

水害の予測ができ、
避難行動がとれるようになる



従来の水位情報との違い



画像出典元: 柏市内水ハザードマップ

●これまで(国、千葉県提供)

河川の水位情報のみ確認できた
⇒内水氾濫が把握できない
⇒リアルタイムの情報収集が困難



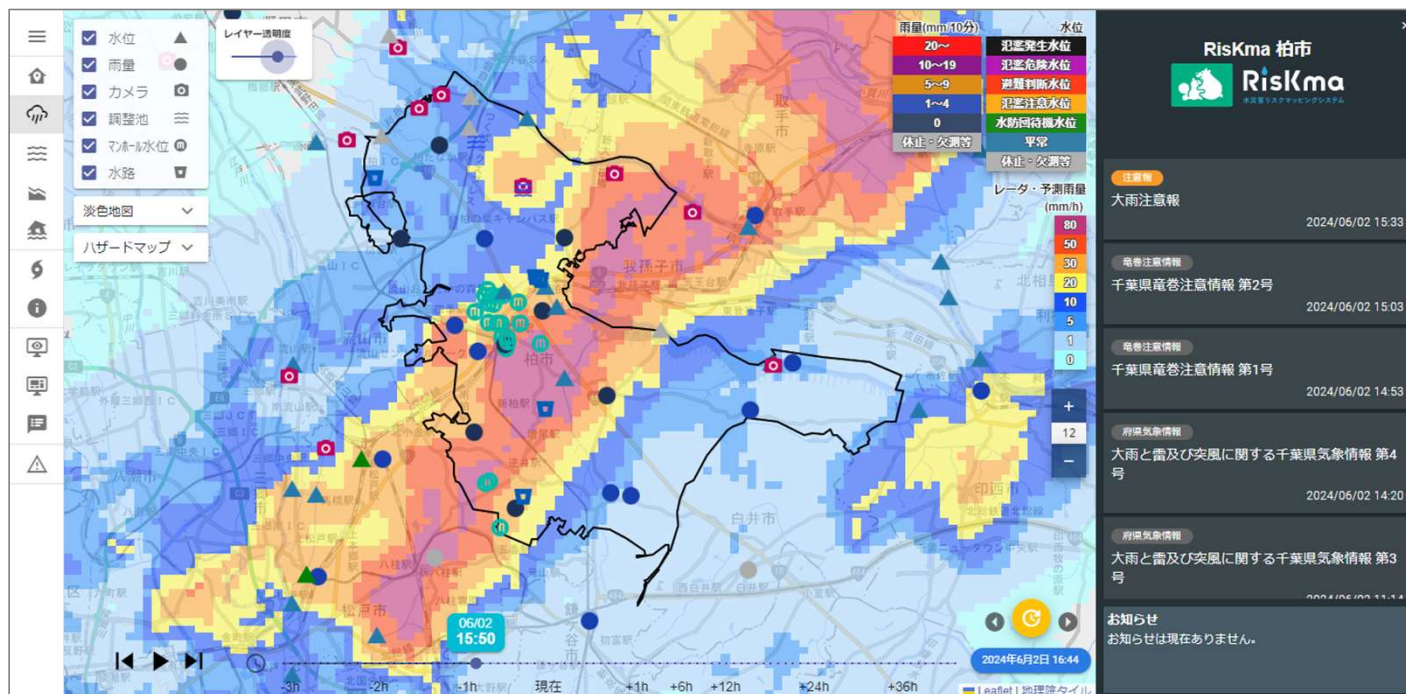
●これから(管路内水位観測システムを導入)

市内27箇所のマンホール(雨水管)の水位情報も確認できるようになった

地下にある雨水管の見える化

⇒自身の避難、自宅・車などの危機が分かる
⇒雨の情報や河川などの情報も一元管理

管路内水位観測システムの概要



【管路内水位観測システムで確認できる内容】

- 降雨データ(気象庁)
- 河川観測データ(国、千葉県)
- 雨水管などの水位データ(柏市) 千葉県内初
- 柏市洪水ハザードマップ
- 柏市内水ハザードマップ
- 市内消防署設置の雨量計データ



一般公開用のURL

<https://kashiwa.riskma.jp/>



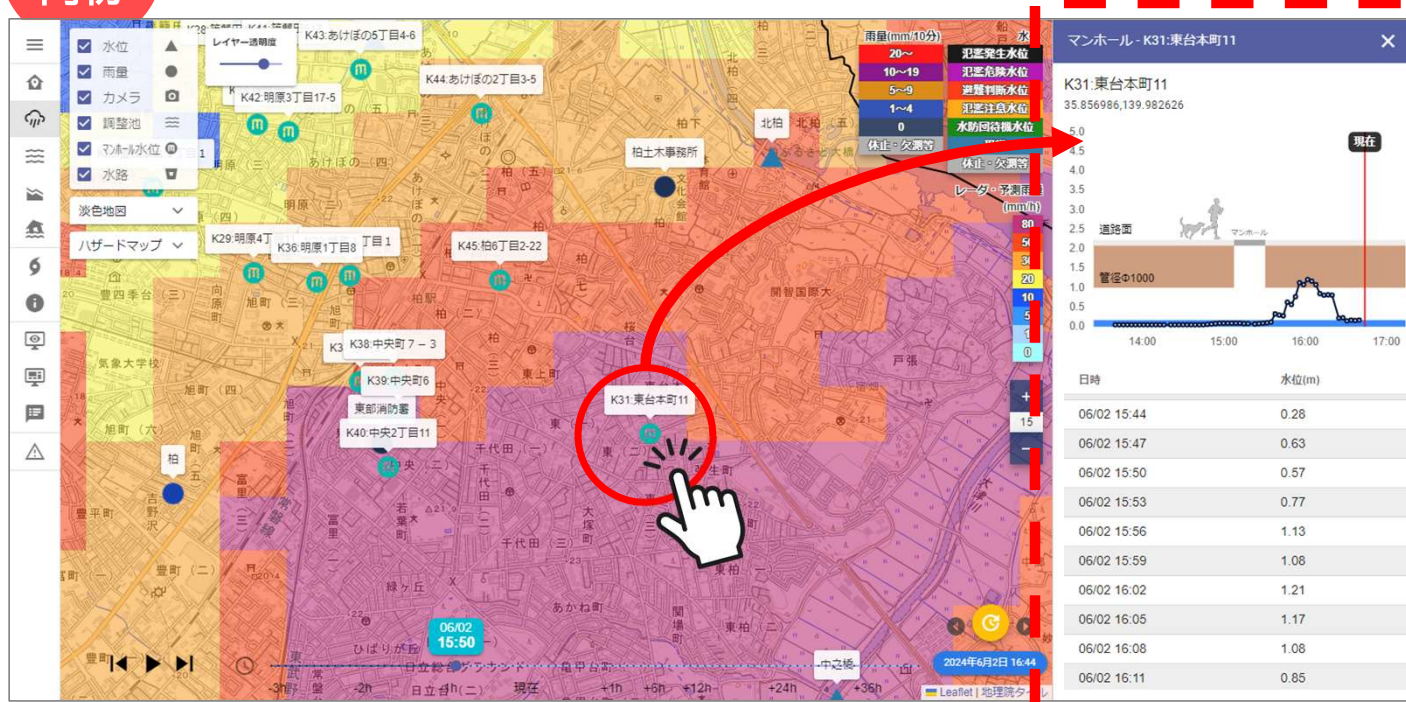
パソコンでもスマホでも
確認できます



雨水管内の水位状況(イメージ)

千葉県
内初

雨水管の水位情報の公表



▲ 6/2(日)の大雨の様子

(参考)
マンホール内部に
設置した水位計



今後の展開

国と連携し、地上部にも水位計を設置して道路冠水や水路の溢水が測定できるように実証実験を行う予定